

第8回 東アジア日本学研究国際シンポジウム(2026)開催案内

1. 大会概要

会 期：2026年9月11日（金）～13日（日）

9月11日（金）受付・理事会

9月12日（土）受付・開会式・基調講演・分科会発表・閉会式

9月13日（日）エクスカージョン（任意参加）

開催会場：日本・京都先端科学大学 太秦キャンパス

（〒615-0096 京都府京都市右京区山ノ内五反田町18）

開催方法：対面（原則、やむを得ない事情がある場合は個別対応）

主 催：東アジア日本学研究学会

2. 参加資格

本シンポジウムは、東アジア日本学研究学会会員を対象とします。未入会の方は、参加申込時に入会手続きを行い、年会費をご納入ください（当日入会可）。

※聴講参加（発表なし）の方も同様です。

詳しくは学会HPの「[入会手続き](#)」をご参照ください。

3. シンポジウムの主題

本シンポジウムでは、北東アジア全般を視野に入れた日本学研究（言語、文化、文学、教育、社会、経済、法律等）に関する発表を募集します。未発表の研究に限ります。

- (1) 日本研究を中心とした中・日・韓・朝(鮮)人文系の比較研究・一般研究
- (2) 北東アジアにおける日本研究の現状と展望
- (3) 多言語の共存と言語教育
- (4) 異文化の対話と価値観の多様性
- (5) 中国少数民族地域における日本語教育
- (6) 偽満洲国(旧満州国)をめぐる日本研究
- (7) 地域における諸分野の研究

4. お申込み

応募期間：2026年6月30日（火）23:59（日本時間）

参加申込フォーム（[クリック](#)）／下記QRコードよりお申し込みください。

「[参加申込フォーム](#)」

※リンクが開けない場合は、下記 QR コードをご利用ください。



参加申込フォーム URL :

<https://forms.cloud.microsoft/r/Mdfg16ahcm>

5. 要旨提出（発表参加の方のみ）

提出締切：2026年7月31日（金）23:59（日本時間）

提出先：大会準備委員（南：ak.minami358@gmail.com）宛に、電子メールで送付してください。

要旨形式：日本語で800-1000字（A4で1枚程度）

Word形式（別紙フォーマットを使用し、作成してください）

ファイル名：「氏名（所属）」

メール件名：「第8回東アジア日本学研究国際シンポジウム 要旨提出」

6. 費用

シンポジウム参加費：無料（交通費・宿泊費・食事等は参加者負担）

※参加条件（会員資格・年会費）は「2. 参加資格」参照。

7. その他

- ・発表言語は原則として日本語に限ります。
- ・本大会は対面参加を前提として運営します。やむを得ない事情により対面参加が困難な場合に限り、遠隔での参加（発表・聴講を含む）について、事前相談のうえ個別に検討します。希望者は申込前に大会準備委員会（eaJa2017@163.com）へご連絡ください。
※例外申請の相談は2026年6月23日（火）までに限ります（以降は原則受理しません）。
- ・9月13日（日）のエクスカージョンの詳細は後日ご連絡いたします。
- ・今回の大会は京都で開催されます。観光のハイシーズンでもあるため、参加希望者は早めの宿泊先確保をお勧めします。

【宿泊エリアの目安】

会場最寄り駅（京都市地下鉄・東西線「うぎまきてんじんがわ太秦天神川駅」）へのアクセスを考慮し、以下のエリアでの宿泊が便利です。

- ・ JR「京都駅」周辺
- ・ 烏丸御池周辺（地下鉄乗換）
- ・ 河原町・三条周辺
- ・ JR 琵琶湖線、京都線沿線
- ・ JR「山科駅」、京阪電鉄「びわ湖浜大津駅」周辺 など

（アクセス例）

- ① JR「京都駅」→（地下鉄烏丸線）→「烏丸御池駅」→（東西線）→「太秦天神川駅」
- ② 河原町・三条京阪周辺→（地下鉄東西線）→「太秦天神川駅」
- ③ JR 琵琶湖線・京都線沿線：まず JR で京都駅へ出て、①の経路で会場最寄り駅へ。
- ④ JR「山科駅」周辺：京都市営地下鉄東西線利用で「太秦天神川駅」へ。
京阪電鉄「びわ湖浜大津駅」周辺：京阪京津線（地下鉄東西線直通）利用で「太秦天神」へ。
- ⑤ その他、京都市内では、バス利用が便利な場合があります。

何かご不明な点などありましたら、大会準備委員会までご連絡ください。

東アジア日本学研究学会
第8回大会準備委員会

E-mail : ejja2017@163.com

HP : <https://east-asia.info>